

バリトン 久岡昇 & ソプラノ 小島美穂子
ジョイントリサイタル
ピアノ 川口耕平

プログラム

1部 川口耕平作曲……天と地が結ばれて
……月の兎
……島崎光正の詩による歌曲
……青の洞門

2部 オペラの世界
～ワーグナー作曲「タンホイザー」第三幕より
エリザベートの祈り 夕星の歌
ヴェルディ作曲「椿姫」より
ヴィオレッタとジェルモンの二重唱 他～

2024年11月9日（土）

長野市芸術館リサイタルホール（地下2階）

開場▶午後1：30 開演▶午後2：00 全席自由

入場料▶一般：3,000円 高校生以下：1,000円

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

主催：久岡昇&小島美穂子ジョイントリサイタル実行委員会

後援：長野市教育委員会 信濃毎日新聞社

プレイガイド：長野市芸術館チケットセンターTEL.026-219-3191(10:00～19:00火曜定休日) ヒオキ楽器 美鈴楽器

お問い合わせ：TEL.090-4548-4701（小島）

「神様、こんな病気を与えてくださり、
ありがとうございます。この病気を通して、
自我が碎かれ、素直になることができました。感謝です」と。

エッセイ 天と地が結ばれて 阿部節子著より

出演者プロフィール



久岡 昇 (ひさおか のぼる) バリトン

国立音楽大学声楽科卒業。同専攻科修了。二期会研究生在籍中「タンホイザー」のヴォルフラムに抜擢され、その大役を果たす。67年より3年間ウィーン・アカデミー音楽学校に留学、ゲザング科を最優秀で卒業。帰国後「ホフマン物語」「ラ・ボエム」「魔笛」「ブルスキーノ君」「真夏の夜の夢」等に出演。特に二期会公演「パリアッチ」のシルヴィオと東京室内歌劇場公演「隅田川」の渡守役に対して、第3回ウィーンナーワールド・オペラ賞を受賞。その後「コシ・ファン・トゥッテ」「フィガロの結婚」「ウェルテル」「椿姫」等に出演しサヴァリッシュ指揮の「魔笛」ではペーター・シュライヤーとの共演でパパゲーノを演じ絶賛された。日本のオペラ作品にも数多く出演し、「夕鶴」「虎月傳」「春琴抄」「黄金の国」「ペトロ岐部」「モモ」「昔噺人買太郎兵衛」「罪と罰」「脳死をこえて」等を歌っている。また Bunkamura オペラでは「魔笛」のパパゲーノや「蝶々夫人」のヤクシデ、ヤマドリ役に新境地を開いた。コンサートにも数多く出演し NHK 大河ドラマ「信長」のテーマ曲を歌っている。二期会会員。元国立音楽大学・大学院教授。平成24年庄原市市民栄誉賞受賞。



小島美穂子 (こじまみほこ) ソプラノ

国立音楽大学声楽学科卒業。英国での声楽セミナー、ベルリンでの声楽マスタークラス受講。土の会、ミルテの会、各会員。ヴォーカルGアプリコットで久岡昇氏に師事。長野市を中心にリサイタル他数多くのコンサートに出演。オペラ公演では「劇場支配人」「泥棒とオールドミス」「フィガロの結婚」に出演。マリオネットオペラ「椿姫」に出演。加藤晃氏プロデュースによる竹風堂チクルスコンサートに出演。2016年、2021年、2022年、2023年作曲家川口耕平氏の作品コンサートに出演。長野ヒュメイツ、こーる★ず〜、ヴォイストレーナー。上松うたの会、お山の合唱団各指導者、日本基督教団信州教会オルガニスト。



川口 耕平 (かわぐちこうへい) ピアノ

東京芸術大学で作曲を学ぶ。故下総暁一、故高田三郎、故田村宏、三石精一の各氏に師事。二期会オペラ上演の練習ピアニストを手始めに、多くの声楽家の演奏会の伴奏者として多年活動が続けた。1968 年に来日した世界的テノール歌手フェルッチョ・タリアヴィーニ氏の全国主要都市に於ける独唱会の伴奏を行い、以後 10 年間名テノール五十嵐喜房氏の専属伴奏者をつとめた。その間、大垣女子短期大学、千葉大学に勤務し、現在千葉大学の名誉教授。作曲活動は 50 才頃より開始し、一人の歌手による音楽物語を多数発表している。その中には「ヨナの物語」、「最初の奇跡」など聖書による作品も含まれている。独唱曲、合唱曲では「水野源三による聖歌集」が特に知られている。